

Ⅱ．北陸ブロックの目指すべき将来の姿 ～外との交流・内なる連携～

北陸地方が有する、美しく豊かな自然や特色ある産業・文化、優れた居住環境等の財産や地理的優位性等の特性を最大限に活かして、自然環境との共生を図りながら豊かな居住環境と都市的サービスを併せて享受できる多自然居住地域の創造を進めるとともに、内外との多種多様な連携・交流を一層進め、環日本海交流並びに日本海国土軸の中核圏域として他地域を先導する地域を目指す。また、これらを実現する基本条件として、多くの自然災害要因を克服し、安全・安心の確保を図る。

1 豊かな自然、優れた居住環境と都市機能を合わせて享受できる多自然居住地域

北陸の魅力である雪や豊かな水と緑、日本アルプスや日本海等の変化に富んだ地形などの、自然環境を保全・継承するとともに、自然を暮らしや都市空間に取り入れることや、歴史・文化を活かした個性的で魅力ある空間を創出することにより、快適でうるおいに富んだ北陸を実現する。



瓢湖(新潟県水原町)



金屋町(富山県高岡市)

全国的に高い評価を受けている北陸地域の居住環境を維持しつつ、さらに快適で質の高い空間づくりを進めるとともに、市街地中心部においては、魅力的で質の高い都市空間を実現する。

また、北陸各地の中核・中心都市と周辺市町村間の連携と交流を促進し、北陸全域に豊かな自然と高度な都市機能や満足度の高い生活サービスを楽しむ生活圏を形成する。

